

## 目次

- |   |                             |     |
|---|-----------------------------|-----|
| 1 | ○児童が学校にいる時に地震発生した際の対応マニュアル  | p.2 |
|   | ○児童の登下校中に地震発生した際の対応マニュアル    | p.3 |
|   | ○児童の校外学習参加中に地震発生した際の対応マニュアル | p.4 |
| 2 | ○竜巻発生時の対応チャート1（児童在校時）       | p.5 |
|   | ○竜巻発生時の対応チャート2（児童登下校時）      | p.6 |
|   | ○竜巻発生時の対応チャート3（校外学習時）       | p.7 |

# マニュアル1 児童が学校にいるときに地震発生した際の対応マニュアル

朝霞市立朝霞第十学校

ケース	震度	児童生徒	保護者
A	震度3以下	○揺れがおさまるのを確認の上、通常通り授業を行い、その後下校	
B	震度4	○揺れがおさまるのを確認の上、通常通り授業を行い、その後下校 ○通学班ごとに人数を確認し班で下校（必要に応じて職員が引率） ○状況により帰宅できない児童（保護者が交通機関不通のため帰宅困難等）は、学校で待機	<b>Eメールが使用可能な場合</b> ① 登録された携帯へメール配信 （状況により学校で待機している児童の引き取り依頼をメールで登録携帯電話に一斉配信） ② 防災無線 ③ スマイルFM（76.7MHz） ④ 学校ホームページ
C	震度5弱以上	○学級担任等の監督の下、状況に応じて校庭、教室等で静かに待機 ○保護者等への引き取りまで学校で保護	<b>Eメールが使用可能な場合</b> ① 登録された携帯へメール配信 （保護者に引き取りの依頼連絡） ② 防災無線 ③ スマイルFM（76.7MHz） ④ 学校ホームページ ⑤ 災害用伝言ダイヤル（171）

震度5弱以上が発生した翌日の措置について
①地震当日、児童の下校前に翌日の措置を決定した時 → 連絡帳で周知および登録された携帯へメール、ホームページで周知
②児童が下校後に翌日の措置を決定した時 → 登録された携帯へメール、ホームページで周知
③翌日の朝、措置を決定した時 → 午前6時30分頃までに登録された携帯へメール、ホームページで周知
② および③でメール配信が不通の時 → 原則として、自宅待機して学校からの連絡を待つ

◆ 携帯電話版学校ホームページの閲覧の仕方について

本校ホームページに掲載されているQRコードから携帯電話に登録できます。最新情報につきましては学校から発信されます。

◆ 非常用伝言ダイヤルの活用の仕方について

安否確認、見舞い、問い合わせ等の対応として、下表にしたがってNTTが設置する「171」（災害用伝言ダイヤル）の活用が工夫できます。



保護者（伝言の再生）

1 7 1 にダイヤルする

↓ <ガイダンス>

2 をプッシュする

↓ <ガイダンス>

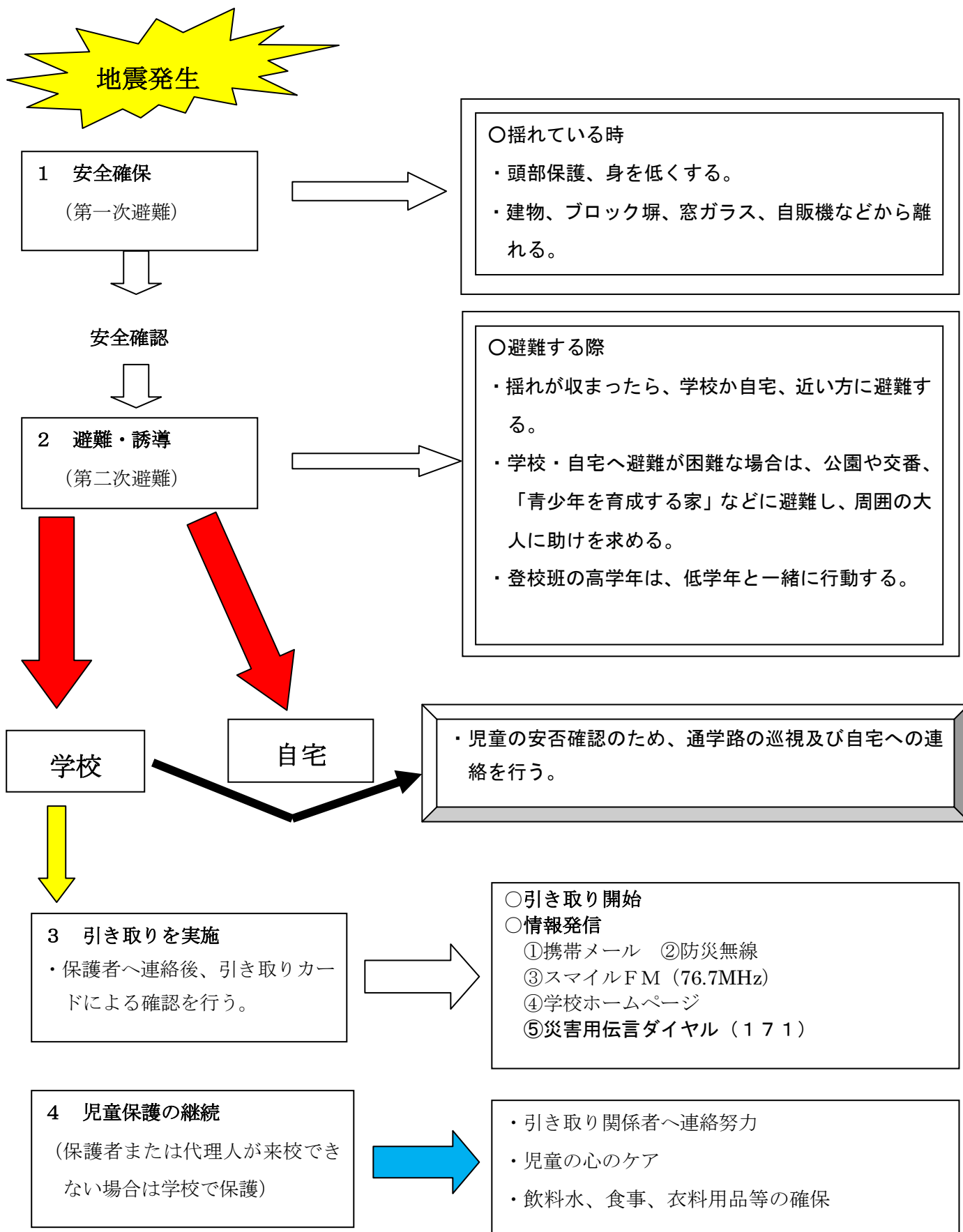
学校のTEL番号を市外局番からダイヤル

048-469-5443

伝言の再生

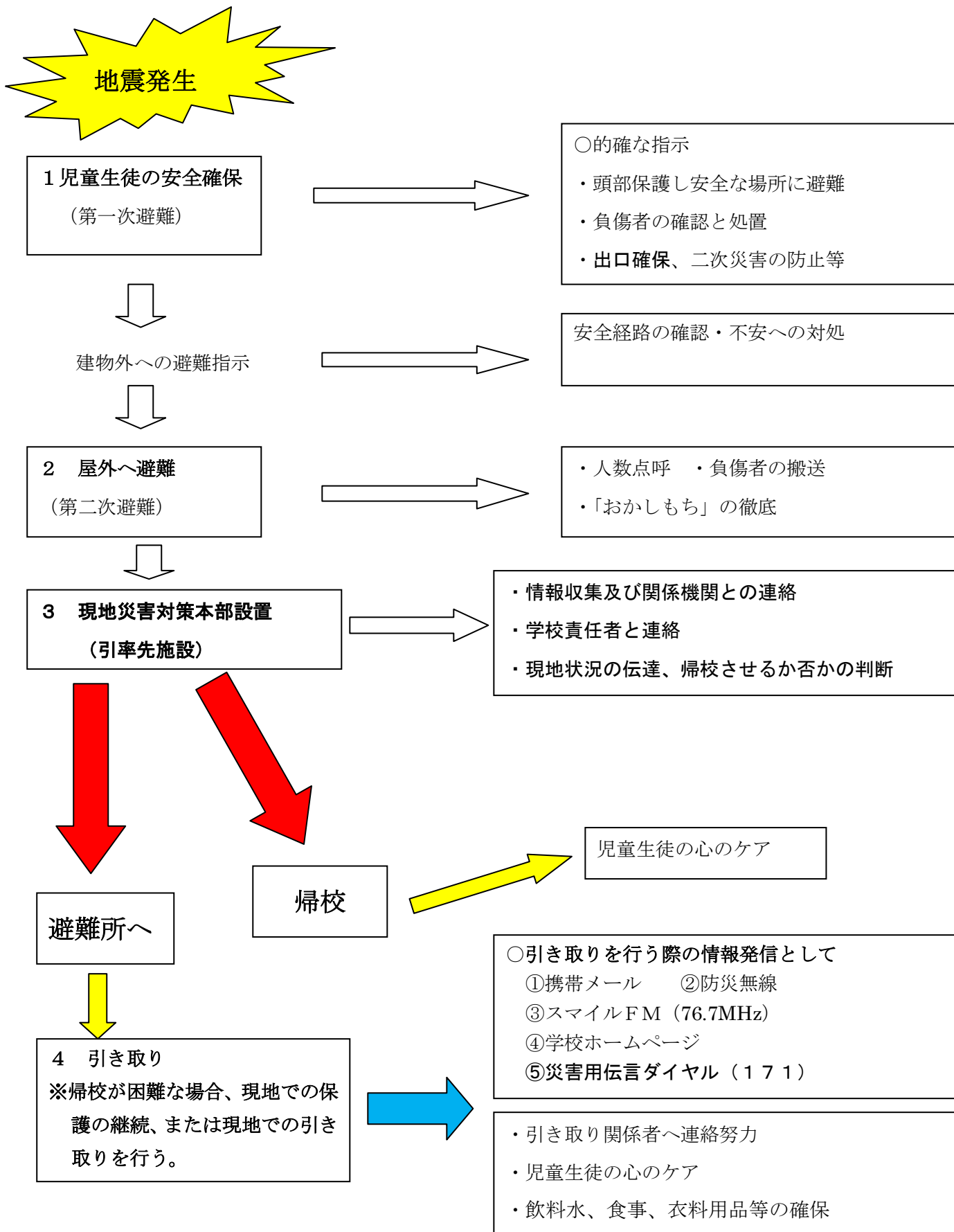
# 児童の登下校中に地震発生した際の対応マニュアル

朝霞市立朝霞第十小学校



# 児童の校外学習参加中に地震発生した際の対応マニュアル

朝霞市立朝霞第十小学校



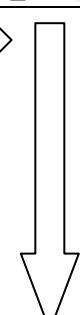
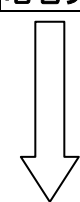
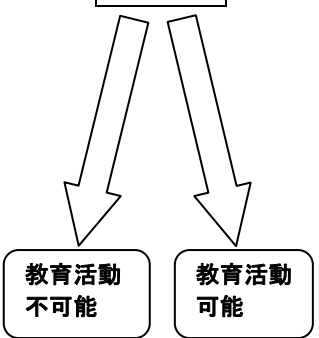
# マニュアル2 竜巻発生時の対応チャート

(1) 児童在校時

対応	気象状況等	校長・教頭等	教職員	児童
防止 ・ 準備	<b>天気予報・雷注意報</b> ・気象状況の情報収集に努める。 ・キーワード 「雷を伴う」「大気の状態が不安定」「竜巻などの激しい突風」	<input type="checkbox"/> 安全管理  ●マニュアルの共通理解 ●避難訓練の実施 ●保護者、地域、関係機関との連携	<input type="checkbox"/> 安全指導	<input type="checkbox"/> 安全学習 ・竜巻について知る。 ・身の安全の守り方、避難行動について知る。
対応	<b>第1行動</b> <b>竜巻注意情報</b> 	<input type="checkbox"/> 第1行動指示 ・情報収集（気象庁情報等） ・避難状況の確認 ・放送、拡声器又は伝令	<input type="checkbox"/> 第1行動開始  <b>「竜巻が発生しています。窓から離れて、身を守る準備をしましょう。」</b> ○外にいる者は校舎内、教室へ移動する。 ○教室内ではできるだけ中央に寄る。机を中央に寄せる。 ○窓、カーテンを閉める。	
	<b>第2行動</b> <b>竜巻発生</b> 	<input type="checkbox"/> 第2行動指示	<input type="checkbox"/> 第2行動開始  <b>「竜巻が接近しています。自分の身をしっかりと守りましょう。」</b> ○机の下にもぐる。 （窓、ドア、壁から離れる） ○頭と首を守る。 （防災頭巾やヘルメットなど、無い場合は両手） <教職員の共通行動> ●児童の避難行動を確認する。 ●教職員は、その場にいる児童を勇気づける。 ●教職員自身も身を守る行動をとる。	
	<b>第3行動</b> <b>竜巻通過</b> 	<input type="checkbox"/> 第3行動指示 <input type="checkbox"/> 状況確認 ・児童安否、被害状況確認 ・被害状況により、消防、救急、教育委員会へ連絡 ・学校周辺確認	<input type="checkbox"/> 第3行動開始  <b>「先生方は状況を報告してください。児童はその場に待機しましょう。」</b> ●児童を落ち着かせる。 ●児童の安否、被害状況を確認する。 ●状況を報告する。 ●児童をその場に待機させる。状況に応じて、安全な場所へ誘導する。（負傷者への応急手当）	
回復	<input type="checkbox"/> 教育活動続行不可能な被害 ・学校災害対策本部設置（対応検討） ・安全な場所へ児童を誘導 ・メール配信、HPによる情報提供（下校の遅れ、場合によっては引き取り）	<input type="checkbox"/> 学校再開 <input type="checkbox"/> 災害対策評価	<input type="checkbox"/> 教育活動続行可能 ・授業再開 ・学校周辺の安全が確認された後、通常下校 ・メール配信、HPによる情報提供  <input type="checkbox"/> メンタルサポート	

# 竜巻発生時の対応チャート

(2) 児童登下校時

対応	校長・教頭等	教職員	気象状況等	児童
防止・準備	<input type="checkbox"/> 安全管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>●通学路点検</li> <li>●登下校指導</li> <li>●通学路、通学方法等の把握</li> <li>●保護者、地域との連携（災害発生時の申し合わせ等）</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 安全指導	<b>天気予報・雷注意報</b> ・気象状況の情報収集に努める。 ・キーワード 「雷を伴う」「大気の状態が不安定」「竜巻などの激しい突風」	<input type="checkbox"/> 安全学習 ・「地域安全マップ」の作成
対応	<input type="checkbox"/> 第1行動指示 ・情報収集（気象庁情報等） ・登下校状況の把握 ・放送、拡声器又は伝令  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">発生なし→解除指示</div>	<input type="checkbox"/> 第1行動開始 ・登下校状況の確認 ・在校児童の安全確保	<b>竜巻注意情報</b> 	<input type="checkbox"/> 第1行動開始 ・登下校前に竜巻注意情報が発令された場合は自宅又は学校で待機する。 ・登下校中に竜巻の発生が予測された場合は、安全な場所へ避難する。 ・近くの大人に助けを求める。
	<input type="checkbox"/> 第2行動指示	<input type="checkbox"/> 第2行動開始 ・在校児童の安全確保	<b>竜巻発生</b> 	<input type="checkbox"/> 第2行動開始 ・自らの身を守る場所で安全を確保する。 ・頭、首を守る。
	<input type="checkbox"/> 第3行動指示 <input type="checkbox"/> 状況確認 ・児童安否、被害状況確認 ・被害状況により消防、救急、教育委員会へ連絡 ・学校周辺の安全確認確	<input type="checkbox"/> 第3行動開始 ・在校児童確認安否、被害状況確認 ・在校していない児童の安否確認 ・負傷者への応急手当を行う。	<b>竜巻通過</b> 	<input type="checkbox"/> 第3行動開始 ・登下校中の場合、学校か自宅へ安全に戻れる方に行く。 ・状況によっては避難場所で待機する。 ・自宅に戻った際は学校へ連絡する。
回復	<input type="checkbox"/> 教育活動不可能な被害 ・学校災害対策本部設置（対応検討） ・安全な場所へ児童を誘導 ・メール配信、HPによる情報提供（休校、児童の下校、場合によっては引き取りについて）  <input type="checkbox"/> 学校再開 <input type="checkbox"/> 災害対策評価		<input type="checkbox"/> 教育活動可能 ・通常授業 ・メール配信、HPによる情報提供	<input type="checkbox"/> メンタルサポート

# 竜巻発生時の対応チャート

(3) 校外学習時

対応	在校教職員	気象状況等	引率教職員	児童
防止・準備	<input type="checkbox"/> 安全管理 ・日程の把握 ・児童の名簿の確認 ・気象状況等の確認	<b>天気予報・雷注意報</b> ・気象状況の情報収集に努める。 ・キーワード 「雷を伴う」「大気の状態が不安定」「竜巻などの激しい突風」	<input type="checkbox"/> 安全指導 ●現地での防災計画、避難所、避難場所、医療機関の確認 ●宿泊場所の構造、安全な場所、非常口、避難経路の確認 ●児童緊急連絡先の管理 ●往復の交通機関における安全確認	<input type="checkbox"/> 安全学習
対応	第1行動 <input type="checkbox"/> 情報収集 ・情報収集（気象庁情報等） ・現地との連絡（現地の近隣で竜巻が発生し、被害がでた場合も状況を確認）	<b>竜巻注意情報</b> 	<input type="checkbox"/> 第1行動指示 <input type="checkbox"/> 第1行動開始 「宿泊所等にいる場合」 ○外にいる者は室内へ避難する。 ○室内の安全な場所に避難する。 ○できるだけ下の階に避難する。 ○窓、カーテンを閉める。 「屋外にいる場合」 ●安全な場所へ直ちに避難させる。	<input type="checkbox"/> 第1行動開始
	第2行動 <input type="checkbox"/> 情報収集 ・情報収集（気象庁情報等）	<b>竜巻発生</b> 	<input type="checkbox"/> 第2行動指示 <input type="checkbox"/> 第2行動開始 「その場に応じた避難行動をとる」 ○机の下にもぐる。（窓、ドア、壁から離れる） ○頭と首を守る。（防災頭巾やヘルメットなど、無い場合は両手） <教職員の共通行動> ●児童の避難行動を確認する。 ●教職員は、その場にいる児童を勇気づける。 ●教職員自身も身を守る行動をとる。	<input type="checkbox"/> 第2行動開始
	第3行動 <input type="checkbox"/> 情報収集 ・現地の情報収集（安否、被害状況等） ・中止になった場合の家庭、教育委員会への連絡	<b>竜巻通過</b> 	<input type="checkbox"/> 第3行動指示 <input type="checkbox"/> 第3行動開始 ●児童を落ち着かせる。 ●児童の安否、被害状況を確認し状況を学校へ報告する。 ●被害状況により、消防、救急へ連絡する。 ●負傷者の応急手当を行う。	<input type="checkbox"/> 第3行動開始
回復	<input type="checkbox"/> 教育活動続行不可能な被害 ・学校災害対策本部設置（対応検討） ・家庭への連絡、教育委員会へ状況説明 ・メール配信、HPによる情報提供（帰校等） ・担当旅行会社との連絡		<input type="checkbox"/> 教育続行活動可能 ・校外行事再開 ・メール配信、HPによる情報提供	
	<input type="checkbox"/> 学校再開 <input type="checkbox"/> 災害対策評価	<input type="checkbox"/> メンタルサポート		